

やさしい中学歴史 14-1 チェック問題 氏名

(1) 第一次世界大戦の後、被害をあまり受けなかった〔① 〕は経済が発展していった。しかし1929年、ニューヨーク株式市場で株価が暴落し、不景気となった。その影響は世界に広がり〔② 〕が起こった。日本も関東大震災の影響で不景気だったが、さらに深刻な不況となった。これを〔③ 〕という。人々の生活は苦しくなり、労働争議や小作争議が増えた。

(2) この世界全体の不況を乗り切るために、アメリカのルーズベルト大統領は〔① 政策〕を行った。これは国が大規模なダムや道路などをつくる〔② 事業〕をおこし、失業者に仕事を与える政策である。世界に多くの〔③ 〕を持つイギリスやフランスは〔④ 経済〕という対策を行った。それができず国土も含まれ日本や〔⑤ や 〕は大打撃を受けた。社会主義政策をとり計画経済を進めていた〔⑥ 〕は、影響をほとんど受けなかった。

(3) 恐慌への対策として、日本では資源が豊かな満洲へ進出する動きが強まってきた。1931年、日本の関東軍が南満州鉄道を爆破する〔① 事件〕を起こした。この爆破を中国軍のしわざとして開戦し、満洲を占領し、〔② 国〕をつくった。この一連の動きを〔③ 〕という。

(4) 日本では、軍国主義的で独裁的であり愛国心をあおらたてる〔① 〕という政治になっていった。軍部は民主主義的である政党政治を終わらせるため1932年、当時の内閣総理大臣である〔② 〕を暗殺する〔③ 事件〕を起こした。

(5) 日本の満洲での動きに対し、国際連盟は〔① 〕を派遣し調査した。国際連盟の決定に納得いかない日本は1933年、国際連盟を脱退し、国際社会から孤立した。さらに1936年、陸軍が東京を占拠する反乱を起こした。これを〔② 事件〕という。

(6) 1937年、北京郊外で日本と中国の軍が衝突する〔① 事件〕をキッカケにして〔② 戦争〕が起こった。中国は当時、蒋介石が率いる〔③ 〕と、毛沢東が率いる〔④ 〕が内乱で争う状態だったが、日本の侵略に対抗するために〔⑤ 〕をつくり、日本に激しく抵抗した。日本政府は国民や物資を戦争に動員できるよう〔⑥ 法〕を制定した。

(1)① アメリカ	(1)② 世界恐慌	(1)③ 昭和恐慌
(2)① ニューディール政策	(2)② 公共事業	(2)③ 植民地
(2)④ ブロック経済	(2)⑤ イタリアやドイツ	(2)⑥ ソビエト連邦
(3)① 柳条湖事件	(3)② 満州国	(3)③ 満州事変
(4)① ファシズム	(4)② 犬養毅	(4)③ 五・一五事件
(5)① リットン調査団	(5)② ニ・二六事件	(6)① 盧溝橋事件
(6)② 日中戦争	(6)③ 国民政府	(6)④ 中国共産党
(6)⑤ 抗日民族統一戦線	(6)⑥ 国家総動員法	

やさしい中学歴史 14-2 チェック問題 氏名

- (1) ヨーロッパではドイツとイタリアで、日本と同じように民主主義を否定する全体主義の〔① 〕が台頭した。ドイツでは〔② 〕の党首の〔③ 〕が、イタリアでは〔④ 〕を率いる〔⑤ 〕が独裁者となって政権を握った。日本、ドイツ、イタリアは1937年に〔⑥ 協定〕を結んだ。
- (2) 1939年8月、ドイツはソ連と〔① 条約〕を結び、ポーランドに侵攻した。これをキッカケにイギリスとフランスがドイツに宣戦布告をし、〔② 大戦〕が始まった。ドイツは〔③ 人〕を迫害したが、リトアニアの日本領事館で働いていた〔④ 〕は約6000人もの命を救った。
- (3) 1940年、日本はドイツ、イタリアと〔① 同盟〕を結んだ。さらにほとんどの政党や団体が解散し、新たにつくられた〔② 〕にまとめられ、国を挙げて戦争に向かう体制が完成した。それに対しアメリカは、イギリス、中国、オランダと手を組み、日本に経済制裁を実施した。これを〔③ 〕という。1941年、日本はソ連と〔④ 条約〕を結び、北方の安全を確保し、アメリカと戦うことを選んだ。
- (4) 1941年12月、日本はハワイの〔① 湾〕にあるアメリカ軍基地を攻撃し、〔② 戦争〕が始まった。ドイツ、イタリアもアメリカに宣戦布告をし、アメリカ・イギリスを中心とする〔③ 国側〕と、日本・ドイツ・イタリアを中心とする〔④ 国側〕の戦いとなった。
- (5) 1942年6月の〔① 海戦〕での敗戦により、日本の進撃は終わった。日本本土はアメリカ軍の空襲を受けるようになり、都市部の子どもを地方に避難させた。これを〔② 〕という。敗戦濃厚の日本軍は、爆弾を積んだ戦闘機が敵の軍艦に体当たり攻撃する〔③ 隊〕を組織した。また国内では、中学生や女生なども軍需工場で働いた。これを〔④ 〕という。また兵力不足を補うために、大学生も戦場に送られた。これを〔⑤ 〕という。
- (6) 1945年2月、アメリカ・イギリス・ソ連の首脳による〔① 〕が行われ、ドイツの戦後処理とソ連の対日参戦などを決めた。4月にはアメリカは日本の〔② 〕に上陸し、そこで多くの人々が亡くなり、占領された。5月にはドイツが降伏し、日本は世界中を相手に戦うことになった。7月には、日本の無条件降伏を求める〔③ 宣言〕が出された。日本は最初これを無視したが、8月6日〔④ 〕に、8月9日〔⑤ 〕に原子爆弾を投下された。また8月8日にはソ連が日本に宣戦布告した。これにより、昭和天皇は無条件降伏を受け入れることを決意した。

(1)① ファシズム	(1)② ナチス	(1)③ ヒトラー
(1)④ ファシスト党	(1)⑤ ムッソリーニ	(1)⑥ 日独伊防共協定
(2)① 独ソ不可侵条約	(2)② 第二次世界大戦	(2)③ ユダヤ人
(2)④ 杉原千畝	(3)① 日独伊三国同盟	(3)② 大政翼賛会
(3)③ ABCD包囲陣	(3)④ 日ソ中立条約	(4)① 真珠湾
(4)② 太平洋戦争	(4)③ 連合国側	(4)④ 枢軸国側
(5)① ミッドウェー海戦	(5)② 学童疎開	(5)③ 神風特別攻撃隊
(5)④ 勤労動員	(5)⑤ 学徒出陣	(6)① ヤルタ会談

(6)② <small>おきなわ</small> 沖繩	(6)③ ポツダム <small>せんげん</small> 宣言	(6)④ <small>ひろしま</small> 広島
(6)⑤ <small>ながさき</small> 長崎		